

## 実務経験証明書

下記の圧接工事に係わる受講申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

証明者：(住所)

(会社名)

(代表者)

(印)

受講申請者の 氏名		「又講申請者の」 生年月日(西 暦)	年 月 日
勤務先名		証明者との関係	

	主な工事名	実務経験年数(西暦)	職長欄
1		年 1月 1日～ 現在	
2		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
3		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
4		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
5		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
6		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
7		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
8		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
9		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
10		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
11		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
12		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
13		年 1月 1日～ 年 12月 31日	
14		年 1月 1日～ 年 12月 31日	

- 1) 1の欄 今回講習受講予定日の年に従事した工事名等経験を記入。
- 2) 2~14の欄 1年づつ下に10年以上前までその年の主な工事名を記入。
- 3) 職長欄 職長として担当した工事に○印を記入。職長経験年数3年以上必要です。

建設業に初めて従事した年月日	(西暦)	年 月 日
建設業従事年数		年 月間
内 職長経験年数		年 月間

### 講習の受講要件

1. 圧接工事の実務経験10年以上有し、うち職長として3年以上の実務経験を有している者
2. 公益社団法人日本鉄筋継手協会が行う技能検定試験による、手動ガス圧接技量資格3種又は4種を保有する者

誓約欄

この証明事項に事実と相違がある場合には資格を取り消されても異存のない  
ことを誓約いたします。

受講者氏名

(印)